

セッション5：2030年代に向けた国際協力

- どんなサイエンス？ どうなりたい？
 - TMT, SPICA, WFIRST の次
 - 巨大BH(松岡さん)、銀河進化(但木さん)、アストロケミストリー(下西さん)、系外惑星(河原さん)
- 日本主導？ 国際大型計画への参加？ (山田さん)
 - 大型計画 = 国際協力
 - 各国計画と競争 (実力・実績) → 実現するには協力 (満田さん)
- 具体的な検討(NASA STDT)
 - LUVOIR(住さん), HabEx(田村さん), OST(左近さん)
 - 海外大型への部分参加でも戦略的中型衛星と同程度のお金 (数百億円) (住さん)
- 光赤外線コミュニティの課題？
 - ソフトウェア重視の必要性 (田中さん)
 - 開発人材の育成・キャリア (田村さん、河原さん、+ α)
 - 大学研究室単位で大型計画の装置開発にはまだ下地が必要 (秋山さん)
 - 早いうちから国際プロジェクト (マネージャー) の経験 (斎藤さん)
- 光赤天連の役割
 - JAXA 20年委員会 → 研究者コミュニティで方針をまとめる (この1年)